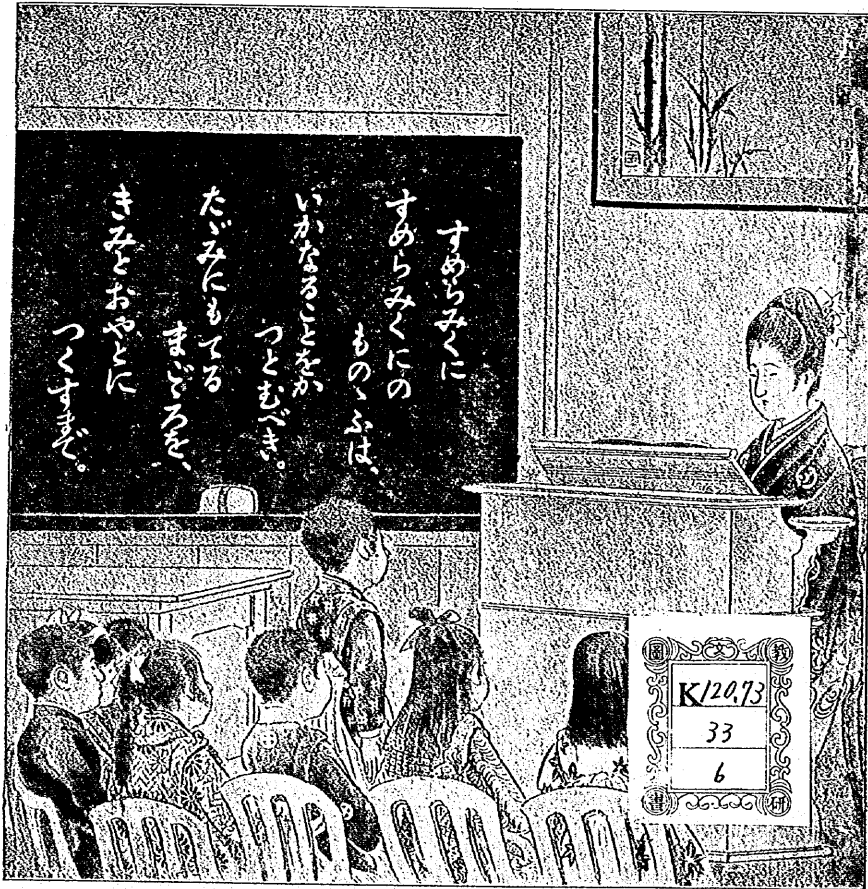


版 三
用 適 科 教



歌 唱 奉 幼

卷 下 編 二



K120.73

33

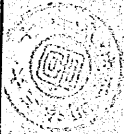
6

訂正再版

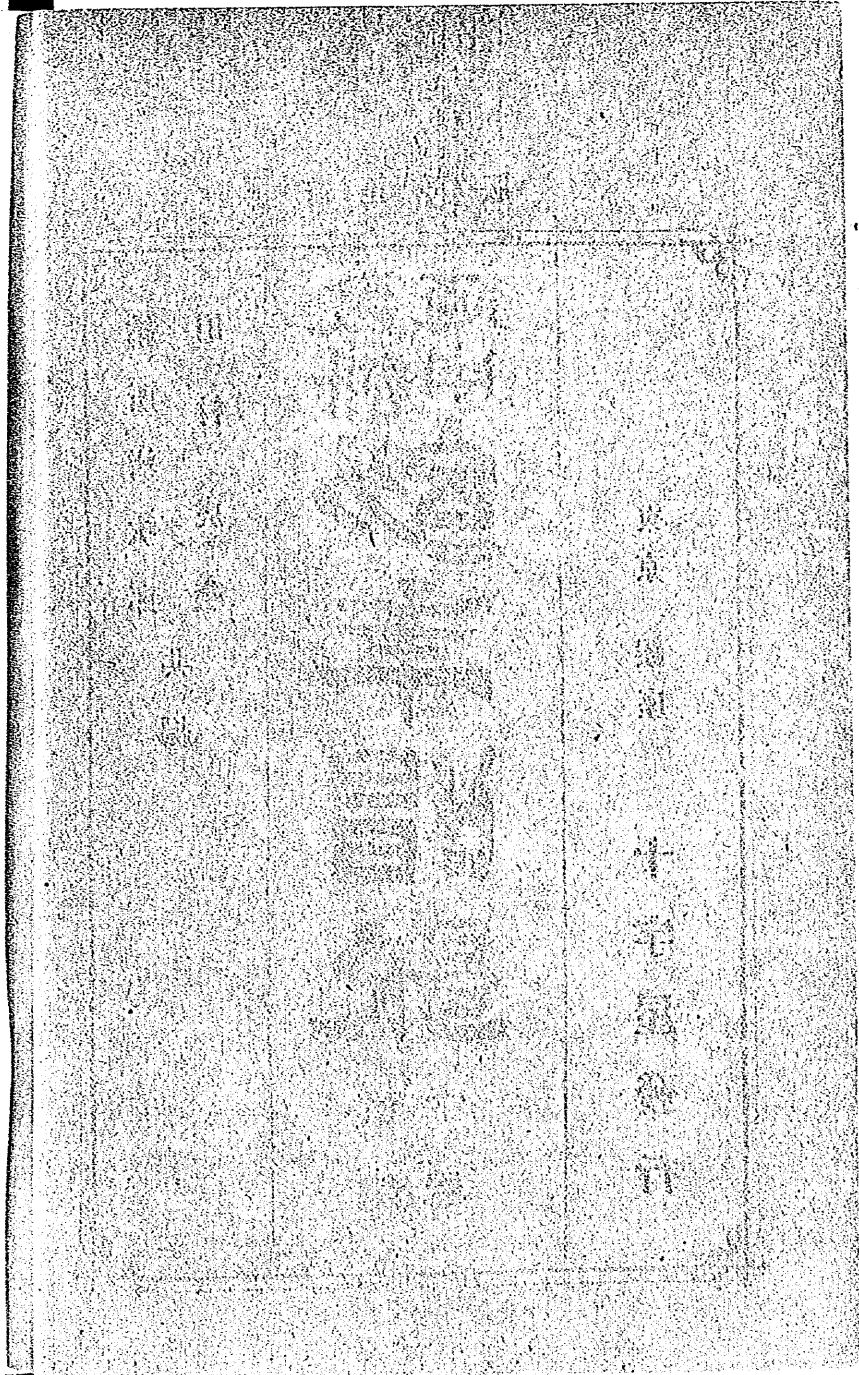
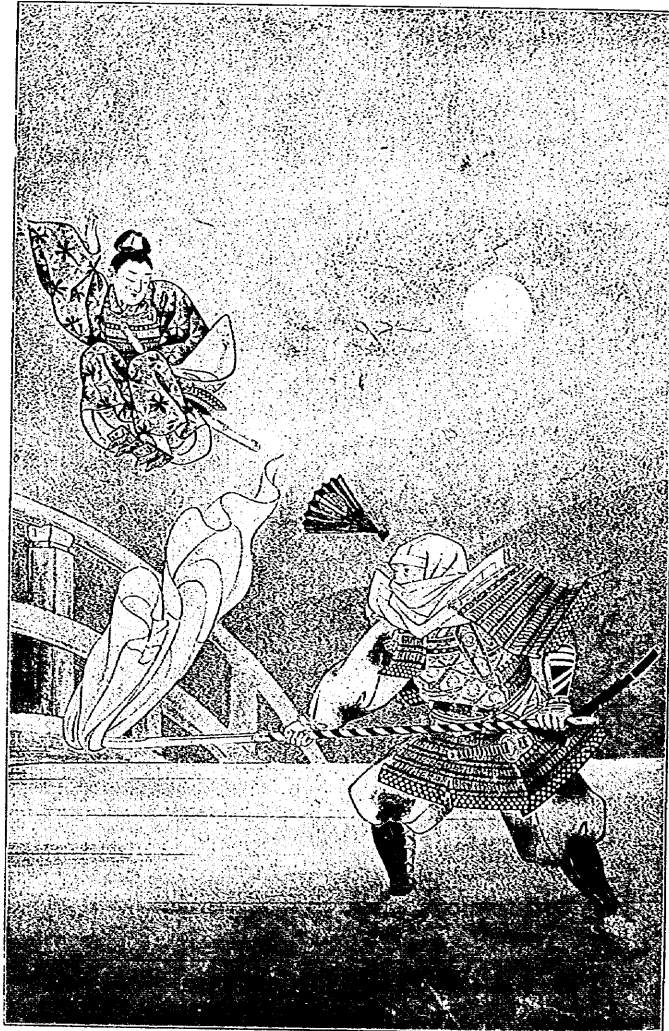
教科
適中
少年
唱歌

貳編
下卷

納所辨次郎
田村虎藏
共編



東京銀座
十字屋發行



緒言

本書は、現今小學校の唱歌教授に於ける一般の弊習を救済し、教育的教授に適切なる教材を供給せんが爲に編纂せるものなり。而して其教材は、尋常第一學年より高等第四學年に至る迄、各學年各學期に配當したれば、順次編を逐ひて教科用に充て得べきものとす。編纂の要旨、下の如し。

一、題目、尋常科には、専ら修身、讀書科に關係を有する事項及び四季の風物に因みて之を取り、高等科には、更に地理、歴史、理科等の教科に關係を有する事項を加へ、以て各教科の統一を完からしめんことに力めたり。

一、歌詞、多年小學校教育に經驗を有する識者の手に成りて、兒

童の心情に訴へ程度を察し、平易にして理解し易く、而も詩的興味を失はざるものより、漸く進みては、古今名家の作に及ぼし、以て國民感情の養成に資せんとせり。

一、曲節、多年編者研究の結果に出で、能く其音程、音域の如何を審査し、兒童が心身發達の程度を精察し、初は快活にして流暢なるものより、漸く優雅にして諄美なるものに進め、以て審美的感情を育成せんことを期せり。

以上の外、詳細の用意、及び音楽上併に教授上の注意に至りては、毎卷これを記述せり。

明治三十四年十一月三日

編者識す

教科 幼年唱歌 貳編 下卷

凡例

一、本編は、尋常小學第二學年第三學期間に、教授すべき材料を配當せるものなり。而して歌曲の數八個は、毎週二時間宛教授するものとしての最多限なり。故に教授時間の事情により、これが取捨撰擇は教師の任意たるべし。

一、本編の歌詞は、一般兒童にもよく了解せしめんが爲め、此學年讀書科の程度に鑑みて之を記載し、出來得べき丈け大字を用ひたり。曲節は凡て兒童の唱歌し得べき音域内に記譜したるが故に、記譜の各調子にて直ちに教授するを得べし。

一、本編歌曲の強弱は、片假名の略號及び他の諸記號にて之を表はせり。即ち「**o**」又は「**p**」は弱く、「**ff**」又は「**f**」は強く、「**ch**」又は「**mp**」は中等に、「**mf**」はこれより稍や強く、「**ff**」又は「**ff**」は次第に強く、「**o**」又は「**o**」は次第に弱く、其數部分を諸ふべきことなり。強弱は、唱歌上最も大切なれば、注意せざるを要す。

教授上一般の注意

- 一、此學期にも、先づ氣息呼吸法を行ふべし。其方法は初編下巻に同じ。是れ唱歌するに先ちて肺臓の運動を自在ならしむるものなれば、室内の空氣清淨なる日には、必ず之を行はん事を要す。呼吸法は、外國に於て専ら之を行ふものなるが、予は多年實驗に徴して、其効果の尠少なからざるを認めたるものなり。
- 二、次に發音の練習に移る。其方法第一學年に準じ、専ら五個の母音を種々に配合し、之を長音階の各階段に附して練習するなり。但し此際「ア」及び「イ」の二音は、之を省くも可とす。音聲の使用方法及び、口授法によりて教授する順序方法は、初編中巻に同じ。而して呼吸法及び發音練習の二個練習は、教授時間の四分の一を超過せざる様注意すべし。
- 三、此他時々口形練習をも交へて、五母音の發聲を正確ならしむべし。且つ兒童唱歌教授上、繪畫を使用せんば、意外の興味を添ふるものなれば、教授者は該編中に挿入したる圖案を參考して、豫め一定の畫面を用意し教授の際常に之を使用せんことを望む。
- 四、兒童の心情は、絶えず活動し且つ快活なり。故に歌曲の速度は概して急速なるを可とす。而して本編收むる所の八曲は、何れも他教科との連絡を保てり。即ち「加藤清正」「牛若丸」は、此學年に適したる修身訓話、「金鷄勳章」は觀察科に、其他は悉く讀書科教材に關係あるものなれば、教授者相當の問答講話をなしたる後、教授せん事を要す。

教科 適用 幼年唱歌 二編 下巻

目次

羽子	作曲者	田村虎藏	七
金鷄勳章	作曲者	納所辨次郎	九
毬	作曲者	未詳(西洋曲)	十一
加藤清正	作曲者	納所辨次郎	十三
雪投	作曲者	田村虎藏	十五
鳥	作曲者	奥好義	十七
笛と太鼓	作曲者	納所辨次郎	十九
牛若丸	作曲者	田村虎藏	廿一



は

二

は
と
作歌 田邊友三郎

一、年のはじめは、うれしいな、あそぼうよ。
 二、松のうちは、たのしいな、あそぼうよ。
 九、十、つくば山。

ふじのお山を、こすまでも、はーごはご。
 たかくはすめよ、ひくいまで、はーごはご。

七

羽子

(と調二拍子)

稍後除

田村虎藏 作曲

Musical score for the song 'Hanyo' (羽子). The score is written in treble clef with a key signature of one sharp (F#) and a 2/4 time signature. It consists of eight staves of music. Below the notes are various musical notations including numbers (1-5), dots, and symbols like 'ツ' and 'カ'.

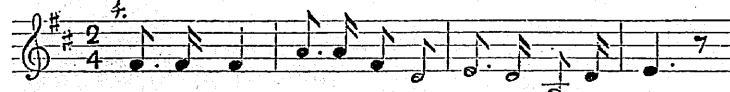
六

金 鵒 勳 章

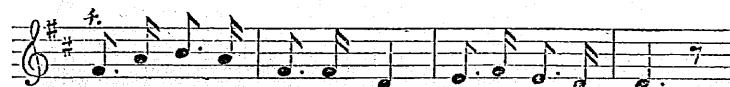
(は調二拍子)

納所辨次郎 作曲

快活ニ



1.	カ	シ	シ	レ	ノ	オ	シ	カ	フ
2.	カ	シ	シ	レ	ノ	オ	シ	カ	フ
3.	カ	シ	シ	レ	ノ	オ	シ	カ	フ



1.	ナ	ガ	ス	ベ	ト	コ	チ	ウ	タ	レ	シ	ニ
2.	ナ	ガ	ス	ベ	ト	コ	チ	ウ	タ	レ	シ	ニ
3.	ナ	ガ	ス	ベ	ト	コ	チ	ウ	タ	レ	シ	ニ



1.	ビ	カ	ビ	カ	ア	シ	ノ	ビ	カ	リ	ハ	ス	メ	フ	キ	ノ
2.	ビ	カ	ビ	カ	ア	シ	ノ	ビ	カ	リ	ハ	ス	メ	フ	キ	ノ
3.	ビ	カ	ビ	カ	ア	シ	ノ	ビ	カ	リ	ハ	ス	メ	フ	キ	ノ



1.	オ	エ	ミ	ノ	サ	キ	ニ	ト	マ	ツ	タ	リ
2.	オ	エ	ミ	ノ	サ	キ	ニ	ト	マ	ツ	タ	リ
3.	オ	エ	ミ	ノ	サ	キ	ニ	ト	マ	ツ	タ	リ



さんしゅんしよー 作 石原和 三 郎

一、むかし神武のおんみかど、
長すねびこを、うたれしに、
お弓のさきに、とまつたり。
天 皇 の、

二、よくく見れば金いろの、とんびよ、とびよ、その光、
ピカ、ピカ、ピカ、ピカ、あやしの光は、とまつたり。
おそれて足も、すくみたり。

三、今や、めいよの軍人の、むねにかがやく、くんしよーの、
ピカ、ピカ、ピカ、ピカ、あれこそ、さんしの
くんしよーよ、あれこそ、





ま
り

ま
り

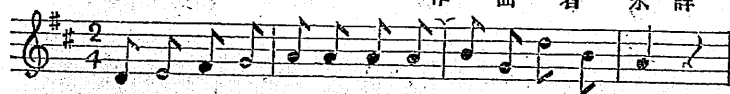
作 歌 田 邊 友 三 郎

一、やなぎのこかげの、まりあそびく。
 木のしたかげに、はずんだときは、
 くるりとまはって、つばくらめ。
 二、まりつきあそびは、おもしろやく。
 したれたえだに、はずんだときは、
 これこそ木のまの、お月さま。
 三、まりつく手ぶりも、しなかへてく。
 ヒフミヨ、イムナヤ、ココノツトーよ。
 トーからつづいて、百までも。

毬

(ハ調二拍子)

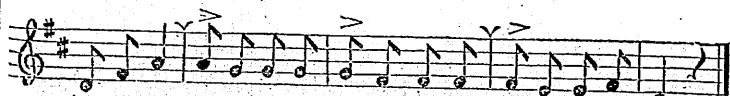
爽 快 = 作 曲 者 未 詳



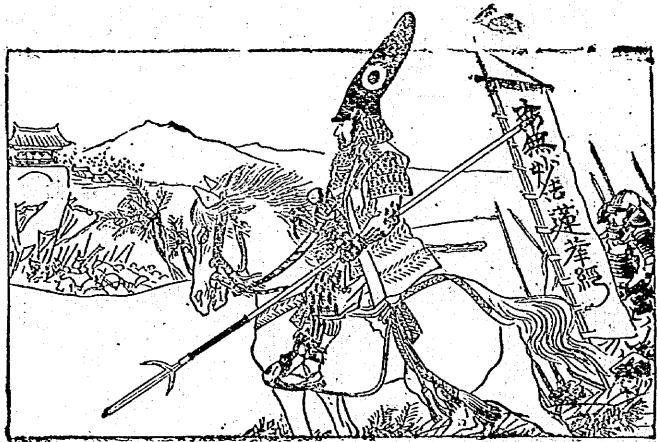
	1	2	3	4	5	5	5	5	6	4	1	6	5	0
1.	ナ	キ	ノ	コ	カ	ケ	ノ	マ	リ	ア	ソ	ビ		
2.	マ	リ	ツ	キ	ア	ソ	ビ	ノ	オ	モ	シ	ロ	ヤ	
3.	マ	リ	ツ	ク	ア	ソ	ビ	ノ	オ	モ	シ	カ	ヘ	テ



	6	4	1	6	5	0	5	4	4	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	
	マ	リ	ア	ソ	ビ		コ	ノ	シ	カ	ケ	ノ	マ	リ	ア	ソ	ビ	ノ	オ	モ
	オ	モ	シ	ロ	ヤ		シ	カ	ケ	ノ	マ	リ	ア	ソ	ビ	ノ	オ	モ	シ	カ
	マ	リ	ア	ソ	ビ		ヒ	フ	ミ	ヨ	イ	ム	ナ	ヤ	コ	コ	ノ	ツ	ト	ー



	1	3	5	5	4	4	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	1		
	ト	キ	ハ	ク	ル	リ	ト	マ	リ	ア	ソ	ビ	ノ	オ	モ	シ	カ	ヘ	テ
	ト	キ	ハ	コ	レ	コ	ソ	コ	ノ	マ	リ	ア	ソ	ビ	ノ	オ	モ	シ	カ
	ト	ー	ロ	ト	ー	カ	ラ	ツ	ツ	イ	テ	ヒ	フ	ミ	ヨ	イ	ム	ナ	ヤ



ナニノナニノ

一、武勇はならぶ
 忠義はあつき
 よげれし加藤
 太閤秀吉
 其名も高き
 七本やりを
 多くのいくさに
 いつもてがらを
 ちよーせんせめの
 十字のやりを
 北のはてまで
 てきにも鬼と、

一、ものもなく
 ますらをと、
 清正の臣は
 一づがたけ
 しづがたけ
 はじめとし
 うつて出で
 あらはせり
 をりからは
 おつとつて
 つきすゝみ
 よばれたり。

加藤清正

作歌 田邊友三郎

加藤清正

(ハ調質は「に」の短調二拍子)

稍早シ(感情ヲ以テ) 納所辨次郎作曲

五

6. 6. 6. 6. | 1. 7. 6. | 3. 3. 2. 1. | 7. 0.

1. フ エー ハ ナ ラ ア モ ノ モ ナ ケ

2. ソ ノ ナ モ ネ カ キ シ ツ ガ ナ ケ

3. チヨー セン セ メ ノ ナ リ カ ラ ハ

チ

6. 6. 5. 6. | 4. 4. 3. | 1. 1. 7. 7. | 6. 0.

チ ユー ギ ハ ア ツ キ マ ス フ ナ ト

ヒ ト ホ シ ノ ナ リ チ ハ シ メ ト シ

シ ャ シ ノ ナ リ チ オ ツ ト ツ テ

3. 3. 2. 3. | 4. 4. 3. | 6. 6. 5. 4. | 3. 0.

ロ バ レ シ カ ト キ マ マ サ ハ

オ ホ ク ノ イ ク サ ニ ャ ツ テ イ ア

キ タ ノ 入 テ マ テ ツ キ ス ス ミ

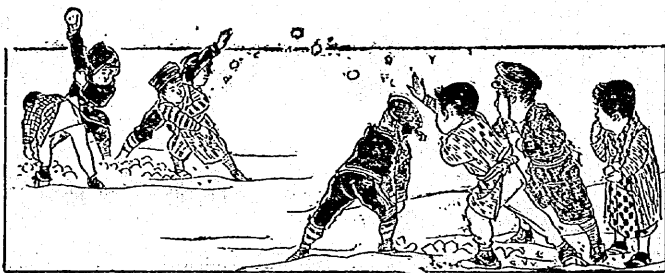
チ

2. 2. 1. 7. | 6. 6. 7. 7. | 3. 1. 7. 7. | 6. 0.

タ イ コー モ テ ガ ラ ナ ア ラ ハ シ

イ ー ツ ニ ヨ オ ニ ト ー ヨ バ レ

テ キ ニ ヨ オ ニ ト ー ヨ バ レ



ゆきなげ

一、きえずにあれと、
 には白たへの、
 ひるのやすみも、
 いざゆきがっせん、
 二、東の大しよ、
 西の大しよ、
 したれなるか、
 せんばんかんは、
 やくわ先ん生よ、
 よしきまつた、

三、てんでによーいの、
 かためてもつや、
 うちつ、うたれつ、
 おひまはる、
 どっちもまけるな、
 それくく、
 四、てあたりしだいに、
 めった、やたらに、
 なげあうて、
 にはに花ちる、
 ゆきふぶき、
 をりからすすぐ、
 りんくく、

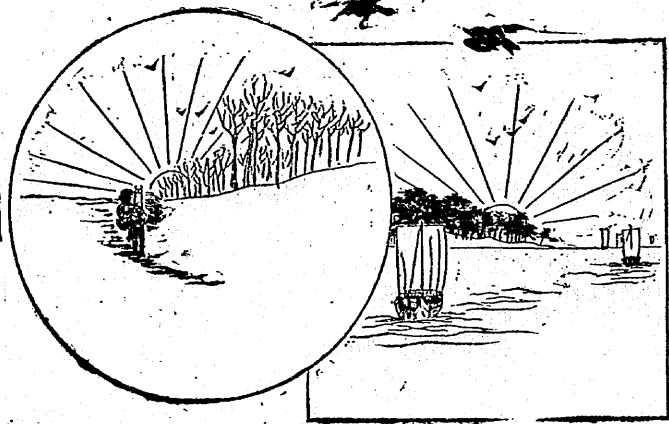
ゆきなげ 作 歌 石原和三郎

雪 投

(と調二拍子)

活 潑 = 田村虎藏 作曲

Musical score for 'Snow Throwing' (雪投) by Torakazu Tamura. The score is written in G major and 2/4 time. It consists of four staves of music with corresponding Japanese lyrics and numbered fingering (1-5) for the right hand. The lyrics are:
 一、きえずにあれと、には白たへの、ひるのやすみも、いざゆきがっせん、
 二、東の大しよ、西の大しよ、したれなるか、せんばんかんは、やくわ先ん生よ、よしきまつた、
 三、てんでによーいの、かためてもつや、うちつ、うたれつ、おひまはる、どっちもまけるな、それくく、
 四、てあたりしだいに、めった、やたらに、なげあうて、にはに花ちる、ゆきふぶき、をりからすすぐ、りんくく、



わ
ら
す

からす

作歌 田邊友三郎

一、あさ日にいそぐ、あさがらす、
 學校^がさして、いそぐのか。
 さき^にたつのが、先生^で、
 あとから行くのは、生徒^らか。
 二、ゆふ日にかへる、ゆふがらす、
 しごとをすまして、かへるのか。
 さき^にたつのが、おや鳥^で、
 あとから行くのは、子^がらすか。

七

鳥

(へ調四拍子)

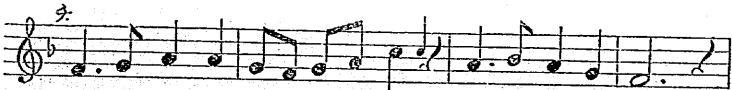
優美 =

奥好義 作曲



3. 2 1 1 | 2 1 2 3 5 0 | 5. 6 5 3 | 2 - . 0

1. アサヒニ イソグ アサガラス
 2. ユフヒニ カヘル ユフガラス



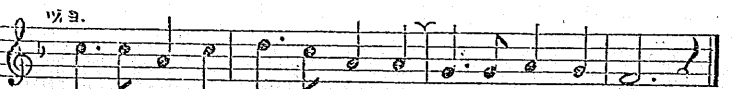
1. 2 3 3 | 2 1 2 3 5 0 | 3. 4 3 2 | 1 - . 0

ガツコ サーシテ イソグノカ
 シモトチヌマーシテカヘルノカ



5 - 3 5 | 6. 5 3 3 | 2 2 1. 2 | 3 - . 0

サーキニ タツノガセシテ
 サークニ タツノガオチドテ



5. 5 3 5 | 6. 5 3 3 | 2. 2 3 2 | 1 - . 0

アトカラユクノハセイトラカ
 アトカラユクノハコガラスカ

牛若丸

(は調三拍子)

勇マシシ (軍歌体)

田村虎藏 作曲

1. 2. 3. 4.
 3. チカチカ
 2. チタナガ
 1. ハキツミ
 3. ノノ
 5. チヘドシユ
 5. ハー
 5. リケク
 5. ノチチ
 6. ツホナガ
 6. ユロゲン
 1. トボダア
 4. キシシタ
 5. エテテニ

3. ハラベツ
 2. ハガソ
 1. ハイクチ
 3. ハー
 5. ヘゲア
 6. ンヤシ
 5. ケシマツ
 5. ニチルネ
 3. トオゴケ
 3. フロロ
 2. ヘサーク
 3. ランパロ
 1. レトシ

1. アヒカト
 1. コルネチ
 1. ハハワー
 1. ー
 5. イガキナ
 5. ツクナム
 5. ニモシヤ
 5. ンガ
 6. ナクオキ
 6. ガント
 5. サシユ
 6. レツシク
 1. タハタテ

2. オロオロ
 3. トチチ
 3. ノメロ
 3. レチカラ
 3. トンチカ
 1. ホシメヤ
 6. リブナタ
 6. ハー
 5. クロオツ
 5. フル
 5. マンシユ
 5. ヤリー
 1. マチチ

牛若丸

作歌 石原和三郎

一、父は、をけりの 母は平家に 兄は、いづに おのれひとりは、
 つゆとさえ、 とらへられ、 ながされて、 くらま山。

二、かたきの平家を わが家、源氏を ひるはむくもん、 人目をしのぶ、
 ほろぼして、 おこさんと、 けんじゆつは、 よるのわざ。

三、七つどろぐを 辨慶あやまる、 金賣吉次が、 おちゆく道は、
 なげだして、 五條橋、 おともして、 おしゆ路。

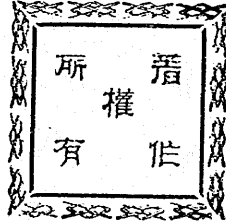
四、鏡のしゆくの 其名は義経 とちゆーのなんぎ、 秀ひら、やかたに、
 げんぶくに、 源九郎、 つきにけり。

五、ほどなく源氏の 兄よりともの 兄よりともの 兄よりともの
 花さくや、 めいをうけ、 義仲を、 ほろぼして。

六、ひよどりごえの 八島の海の だんの浦では、 弓ながし、
 坂おとし、 八そーとび、 のこしけり。

うしわがまる

113517



(ズサ許ヲ寫膽及譜譯)

明明明明
治治治治
卅卅卅卅
六六五四年
年年年年
十一
七七一
月月月月
十十五九
八日五日
訂訂再發
正正三版
版版印發
發行行刷

正價金拾錢

編者 納所辨次郎

東京市麴町區下二番町六十二番地

同 田村虎藏

同 市京橋區銀座三丁目二番地

同 發行所 倉田繁太郎

同 市京橋區銀座三丁目二番地

同 發行所 十字屋

同 市日本橋區傳正町十二番地

同 印刷者 赤田末吉

同 市京橋區元寶寄屋町四丁目二番地

同 印刷所 福岡商店印刷部

